

神の招きの声 (1サムエル 3:10-12)

ハンナは子どもがなく悩み、ため息をついて神様に祈っていましたが、その中で使命に気づき、祈りが変わりサムエルが与えられました。その時代は、士師記の末期の時代で、国家、社会が混乱し、困難が続く、道徳的にも乱れ荒れ果てていた時でした。家庭問題は深刻になっていて、個人ひとりひとり、答えがなくさまよっていました。霊的に荒れ果てていたから、そのようになったのです。いまも同じです。どこを見ても、おかしくなっていて、未熟な目で見ると、納得いかず、おかしい時代と言うしかありません。そのような時代に、サムエルは神様の御声を聞きました。いま、私たちも神様に召されて福音を聞いたのは、偶然ではありません。おかしい時代を見て、どのように反応すべきなのか、みことばから見てみましょう。

おかしい時代を見て、いろいろな反応があります。まずいらだって、心が苦しくなり、耐えることができず暴れてどこかにぶつけることがあります。そうではなく、負けないようにがんばって奮発することもあります。放っておいてはいけな



と立て直すために行動を起こすのです。良い方向では革命、悪い方向ではテロがそうです。また、仕方ないとあきらめて、すべてに壁を作って引きこもる場合があります。信者である私たちは、そのような反応をして、この世に流される必要はありません。納得いかないようなことは、なぜなのかと真剣に問うて、聖書からの答えに耳を傾けましょう。

聖書のみことばで言われているのは、そのよう

空中の権威を握っているサタンが作り出した世の風潮に流されて(エペソ 2:2)サタンの奴隷になっているのです。罪の鎖につながり、御怒りを受けるべき子としての運命にとらわれています。聖霊が働かれるときに、この霊的な事実がわかるようになります。これがわかるのは、年齢とは関係ありません。どんなに幼い子どもでも、聖霊によって悟ることができます。このような問題を解決するまことの解答は、創世記 3:15 の女の子孫だけです。すべての不可解な問題に対するまことの答えは、**神様が与えてくださった女の子孫、キリスト**です。それ以外は見る必要はないのです。この裏の霊的事実を知らずに、表面のことで議論すると、正しい、正しくない、納得いく、いかないということにとらわれるだけです。

死んでいるたましいを生かし、神様とともにさせるまことの預言者であり、奴隷として滅ぼす偽物の王を打ちこわすまことの王であり、罪を完ぺきにきよめ、御怒りの運命から完全に解放するまことの祭司、それがキリストです。そのキリストとしてイエス様が十字架にかけられ死んで葬られ、死に打ち勝って天に昇りまも生きておられます。イエスがキリストです。それ以外に道はありません(使徒 4:12)。神様は、御子を信じる者がひとりとして滅びることなく永遠のいのちを持つようになさりました(ヨハネ 3:16)。なにも要求されず、イエスをキリストと信じるなら、永遠のいのちの祝福にあずかります。

このいのちの祝福のために、神様は納得いかない、おかしいことをぶつけてこられ、その前に置かれるのです。ですから、自分自身に真剣に問いかけ、福音の前にすべておろして屈服してひれ伏しましょう。霊的事実に気づいて、キリスト以外は無駄なことだと気づくように神様は導いておら

れます。脳や感情にだまされないようにして、すべて自分を否定して、心の中心から、神様の前にひれ伏しましょう。

そのとき、「だからあなたを呼んだ」と語られる神様の御声を聞くようになります。サムエルは、エリ祭司とともに生活をしていましたが、そこで主が呼ばれました。エリの家系が減るが、神様はサムエルとともに契約をまつとすると語られたのです。サムエルが生まれた理由です。**神様が召される Calling を聞きましょう**。私たちの身近なところのいろいろなことから、神様の召し Calling があります。「そのためにあなたを召した」という神様の御声を聞きましょう。信者にある苦しみやおかしなことは、神様からの御声です。表面に見える問題にとらわれずに、裏にある霊的事実に気づい

て、キリストオンリーとなり、すべておろして神様の前に屈服するとき、自由になります。なにも引っかけからず、すべて相手にしなくなります。みことばを通して、福音の中で神様の御声を聞くことが、納得いかない問題の正解です。そうすれば、どのように生きるべきかも教えてください。

神様の招きの御声を聞いたなら、なにも心配せず、計算もせず、契約の民として、キリスト、神の国、聖霊の満たしの契約だけを握り、深い祈りの中に入りましょう。答えを持ってキリストとの深い交わりに入り、サタンが踏み砕かれ、神様が長い間隠しておられた現場の祝福を味わうようになることをお祈りします。

(<http://jremnant.com> に音声と動画が出ています)

1サムエル記 3:10-12 神の招きの声

なるほど/ 自分の周りにある消化しがたいおかしいことは、本当は信者を福音の前に完全にひざまずかせる神の導きであり、神様が同労者として招かれる神の声であり、信者の生きる理由を見ることである。

ならば/ 自分で納得出来ないことや状況、それでいらたつことを、福音の前に完全にひざまずく機会にしよう。神の Calling に反応する人生の転換点にしよう。

インマヌエル教会聖日メッセージ祈り文 (2020年1月26日)

1部礼拝: アドナイ・イルエ (創 22:11-19)

だれも助けなくても、神様がともにおられることと神様の力ですべてを譲って始めて、未信者の前でまことの答えの証人になるようにしてください感謝します。すべての試みの中で、神様が準備した信仰と世の中に勝つ力を持って、答えを味わいながら勝利しますように。滅亡されるしかない状況の中でも、すべての問題を解決されるキリストの契約を握って勝利しますように。神様が準備した世界福音化の祝福を味わいますように。神様がもっとも願っておられることに私の人生をささげますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。

2部礼拝: レホボテ経済 (創 26:12-22)

みことばの中で神様がくださるサインを見て、準備したレホボテ経済を味わうようにされて感謝します。伝道と宣教のために神様が準備したレホボテ経済の祝福を持って、次世代を生かしますように。神様が準備した戦わずに勝つ 100 倍の祝福、泉の源の祝福、レホボテの祝福を味わいますように。神様の約束を正確に握って、私と子孫を通して成し遂げられる未来世界福音化の祝福を味わいますように。問題の中で神様のまことの答えを味わいますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン。